

# 出撃



初めての

夜伽任務



んんーっ♡

んっ

グイグイ

任務完了は当然として  
朝からの哨戒任務は  
さすがに疲れたわ

ふっ  
早くお風呂に入って眠りたい  
もう汗で気持ち…あら？

あつちゃん おつかれ  
また明日ね♪

お疲れ様 島風

ゴングンゴングン



雪風~~~~!

ほえ？

こんばんは

おお 秋津風殿  
今帰艦ですか？

ええ  
つい先ほどね

それは任務  
ご苦労様です！

このころ敵の哨戒の  
数も増えてますし  
気が抜けませんねっ

ええ そろそろ大きな  
作戦が下るかもしれない  
わねとここで雪風  
あなたも今帰艦？

いえ、雪風はこれから任務に  
向かうところであります！

極秘任務「夜加作戦」が本日深夜  
雪風に下されましたっ！

うう  
ドキドキです

よ〜と〜ギ〜  
????

ああ  
夜加作戦ね…

よときり夜にお米をどぐ  
まあ炊飯任務ってことよね…  
朝から大規模な出撃でもあるのかしら？

おお！  
さすが秋津風殿…  
ご承知でしたか

当然 先日赤城が  
泣いて感動してたわ  
(漂白剤で徹底的に  
真っ白に磨いたもの)

なんとおおっ！  
あの大きい「赤城」殿が…すごい

並外れた知略と統率力をもって  
若くして数多くの武勲を挙げている 我々の提督ですが  
どんなに指揮官が優秀でも 戦場において  
艦の犠牲は避けて通ることはできず



提督  
元気出すNE



このままでは提督は壊れてしまう…  
そんなとき 金剛殿が提督の傷ついた心に  
慈愛に満ちた手を差し伸べたのがこの極秘任務の  
始まりだと聞いております  
す



ときおり我々の艦隊にも 轟沈する艦が出ます  
その度に軍人には不向きともいえる  
優しすぎる性格から 提督は己を  
責め続けていました

その後 この作戦は「夜加任務」と命名されその趣旨に賛同した艦たちが次々とこの作戦に加わっていききました

名前考えておいてください  
今日危険日です

「我々はいっ轟沈するか  
わからない…！  
皆の記憶から消えてしまいかわからない…  
せめて大好きな提督には私  
がいたことを覚えていてほしい

提督の傷ついた精神を癒す  
これが主の目的ですが 実はこの任務  
…というか行為には もうひとつ  
艦の想いがこめられていると扶桑殿が  
おっしゃっていました

提督！提督！提督！  
受けます！ああ！

じゅるっ

この任務は私たちの生きた記憶を  
大好きな提督の心に深く刻み付ける  
呪いでもあるのよ…「ふふふ」  
と笑っておられました  
…ちよつと怖かったです  
その想いは雪風も同じであります！

ふふ提督  
いっぱい出ましたね

あっあかん！  
ウチもウチもウチも  
提督も一緒にっ！

あああ！

ふ早瀬め  
私はまだ達していないぞ  
さあもう一度だ  
がんばれっ

ですが 問題もありまして  
任務に参加希望する艦が多すぎて  
このままでは提督のカラダの負担が  
心配されましたので この任務は  
古参の艦以外あまり知られていない  
極秘任務とされました



夜の米ときでは  
ないみたね…





それにしても…

そんな極秘任務が存在していたなんて…知らなかった

イクッ

偶然 金剛殿が夜加任務中のところに遭遇し  
他言はしないという堅い誓いととも  
この任務への参加を許可されたのであります  
幸運でした！

廊下で大声で話してますが  
堅い誓いはいいのかしら？



雪風がこの鎮守府に配属されたのは  
この任務が極秘扱いになった  
後だったので  
最近まで存在を知りませんでした



そそうだ  
秋津風殿！

なににかしら？

じくッ

わっ！



ピコーン

ポニ



そそうでした  
少し緊張してまして…

そう 大変ね

実はこれでこの任務三度目なのですが  
上手くこなせているか自信が無く…  
提督はお優しいので笑顔で  
褒めてくれますが…うう



ごめんなさい 今日疲れて...

あのおアセアセ

こんなこと頼めるのは鎮守府一の駆逐艦 秋津風殿だけです! 見るだけで結構ですのでお願いします!



まずい まずいまずい まずいまずいまずい! 今更 知らないなんていえない!

グサッ

迅速撤退!



お疲れのところ 申し訳ないのですが 雪風と同伴していただき

私の技術の評価をいただけませんでしょうか? ああ赤城殿を泣かせる 実力を持つ天津風殿にご指導いただければ雪風は心強いです

こんごうの 提督執務室

デース

雪風にもこなせる任務だし 私にできないはずはないわ...



ありがとうございます 秋津風殿!

うう...しまった...でも見るだけし 軽はずみに受けてしまったけど 極秘任務...興味があるわ



もうしょうがないわね

見るだけなら かまわないわよ だから頭を上げなさい









カアアアアアアアアア

ドキドキ  
ドキドキ

と殿方の性器って あんなに大きいのね...  
あ あんなもの腔に入るわけが...  
ゆ 雪風入れちやうの？  
裂けちゃうわ...うそでしょ...



それでは  
失礼します よいしょ

...うう...かな...  
うまくあわない...です



あー！

あー



あー

入って...  
きます

ズブズブ...

あーあ



ズブ...

あああーっ！

はうっ



えへへ 提督 雪風の子宮口にご帰還ありがとうございます  
雪風はこれだけで胸が熱く  
提督：雪風を感じてください

はっ♡

あっ



あっ 気を抜くと直ぐに  
いってしまいそうです

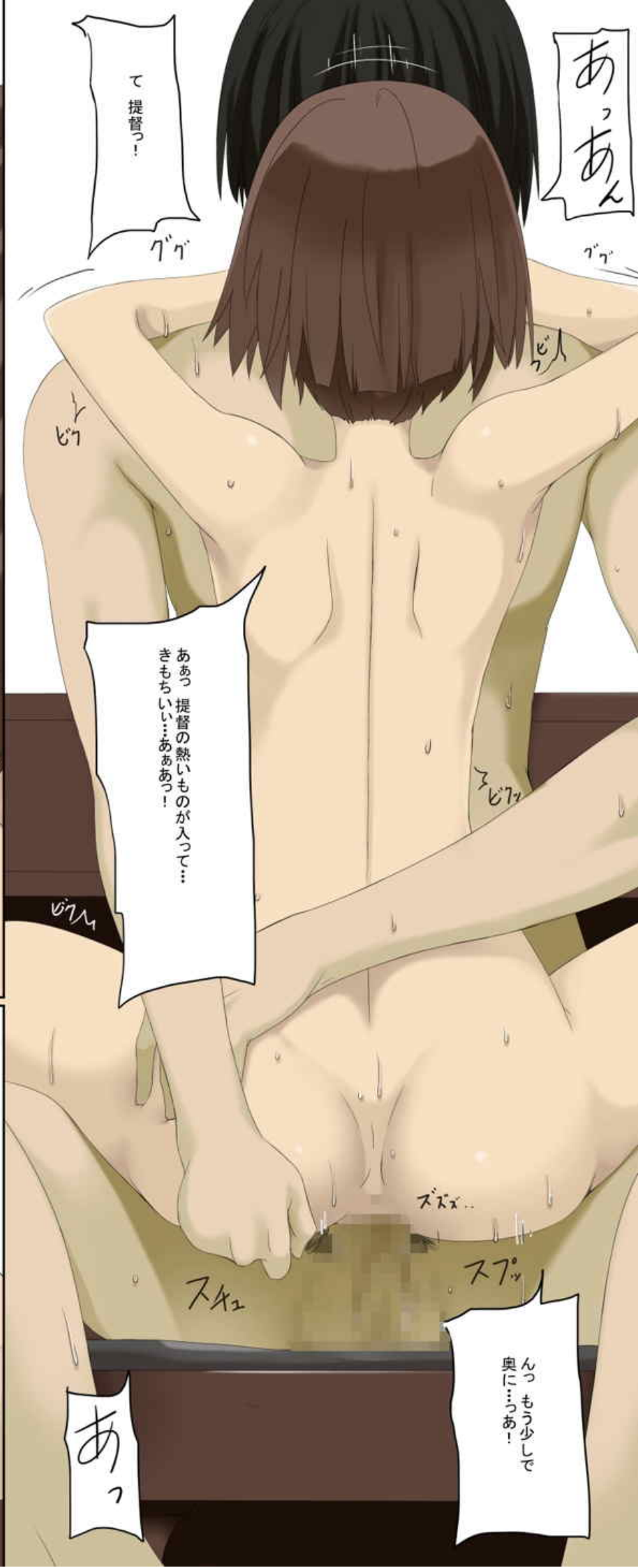
あっ!!

あぁ

スフッ

ひゃっ!

ズッ



あっあん

て 提督っ!  
ググ

あっ 提督の熱いものが入って  
きもちいい...ああっ!

んっ もう少しで  
奥に...っあー!

あっ





ビクッ  
気持ちいい……  
ビク

あっ

えっ!

うれしいっ!

どうか雪風のなかに  
なかに出してくださいっ!

!

ボン

ハア

ハア  
ハア

イクッ!

ハア

ハア

ビクッ

ビク

ビク!

はっ!

提督うあああーっ!

でてる

ドピュ

ブピュ

トクトク

ドッ

あああーっ!

ビク



おおお  
これが提督の精液!

感激であります



泣いちゃいます

初めて子種を  
いただきました

うれしくて

提督:  
ありがとうございました



ほえ?



はい 御裾分けです

思考停止中

ピッピ:

雪風 無事任務達成して  
帰艦しました♪



お待たせしました  
秋津風殿



え…

秋津風殿  
雪風 改善すべきおかしなところは  
ありましたでしょうか？

そそうね…



…これが殿方の  
提督の精液…



—あまりの衝撃的な光景の連続に  
耐えられず途中から記憶がないわ



やるじゃない 雪風

少々たどたどしいところもあったけど  
なかなかよかったわ



はい

貴様 早朝より  
哨戒任務だったはず

無理をするな  
休め



お見本を...

うっ

今日は疲れて...

秋津風



ほんとですか！うれしいです  
雪風 自信がわきました ありがとうございます どうもいいます

あの 秋津風殿



ことめさせていただくわっ！



いえ 大丈夫

私だって！

大好きな提督には私がいたことを覚えていてほしい



提督...

私は...



私がこの鎮守府に配属されている艦のなかではそれほど古いというわけではない

どうかしら提督…

わ???

だけど提督への想いの強さはこの想いだけは…

私のカラダおかしくないかしら…

ぬぎぬぎ

フッ

赤城や金剛たち古参に比べれば私が提督とともにすごした時間は短いだらう

誰にも負けないわ！



提督…

ありがとう

夜加任務 始めるわね

始めるわねっ！

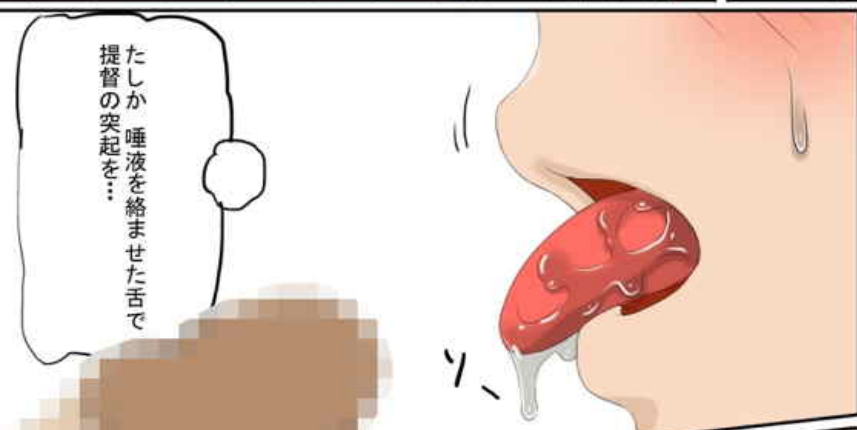
ギラッ！



おかしなところ？  
このたわけがあるわけなからう

秋津風という艦は戦場においても  
ここでにおいても美しく輝いているよ

あっ



たしか唾液を絡ませた舌で  
提督の突起を…



おちつけ〜おちつけのよ 秋津風

雪風の行動を思い出すのよ

アッ

アッ

ドキ

ドキ

ビク

ビク



五分経過…

だめ「」からききとっすればいいのか  
わからない…

雪風…ちんちん

寝てるし！  
ううどうすれば…誰か教えて…

助けー…

ラッ…



ポン

貴様という艦は風のように  
つかみどころがなく  
いつも驚かされる

まったく  
しょうがない奴だ



フ!

グワッ



…お前  
生娘か?



フッ

提督っ!

私は貴様のそういう  
ところが気に入っている



ううはい…

ごめんなさい  
ごめんなさい

ぐわ



はい 提督

私の風は常に  
貴方とともにあります



あんずるな  
戦場にいるときのよう  
に貴様のカラダと心を俺に委ねろ  
俺が導いてやる

ん…  
ちゅっ



入れるぞ 秋津風  
腰を浮かしてカラダの力を抜け  
少し痛むかもしれんが我慢しろ  
大丈夫か?

はい 大丈夫よ提督  
覚悟はできてるわ

よしいくぞう

はいっ!

グッ

ドキ  
ドキ  
ドキ  
ドキ  
ドキ  
ドキ  
ドキ  
ドキ



びくっ  
はっ...



ズズズズ...

ズプ!



半分はいったところだ  
もう少しだ がんばれ

だ 大丈夫よ

ガク

痛い...

ガク



ガク

ガク



うむ わかった  
無理はするなよ 秋津風  
今日はここまででもいい

少しだけ動かずに...  
お願い...

...ちよつと待って

よし 全部入ったぞ

痛みはどうだ?  
耐えれそうか?



ここで撤退だなんて  
冗談よね? 提督  
この程度では秋津風は沈まないわ  
もう大丈夫 痛みは引いた  
なんなら もっとと乱暴にしても結構よ



結構 出血しているみたいだしな  
焦る必要はない



はう!!

くくく  
今更だな

わ私の中で暴れちゃダメ  
あっ ああまだ少し痛いので...

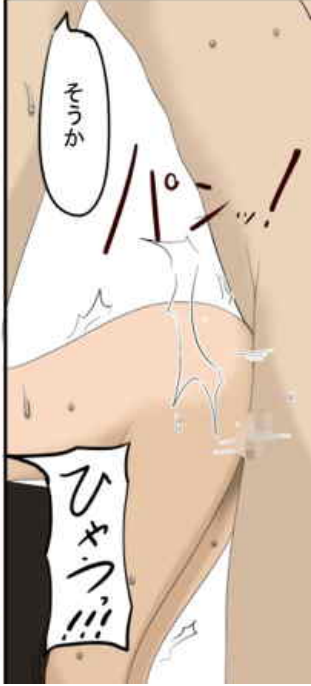
あ 貴方ワザとね?  
て 提督 貴方  
意地悪だわっ はう!

くくく  
やはり 貴様は面白い

お願い  
やさしく...つう

ぜっ  
前言撤回!

はう!!



そうか

ひゃう!!!

はう！

もう殆ど  
痛みはないから 提督の  
好きに...ああっ！

いあ...

あく... あた... っ...

私のおなかで固くて太い  
のが暴れてる... いやあ  
暴発しちゃうわ ああっ！

ズチュ

グチュ

あん♡

ああっすいっす

はうっ！

すん♡

勢いあまって告白しちゃった...  
わ 私 誰にも負けないから  
提督... すっとなそばにさせてね

.....

アハ♡

ハ♡

ハ♡

乳首 だめえっ

あ... あ...

提督 提督っ！  
大好きよっあああ

ん... ああ

ズアッ

グチュ

む胸は  
まだ成長するんだからっ



私にも欲しいの  
雪風や他の皆みたいに  
提督の子種が欲しいっ

ギョッ

ははい!  
どうぞこのまま  
私の中に  
精液を出してっ



提督 わたし もう...  
沈んじゃう...

秋津風 よくがんばったな  
もういきそうだ  
あともう少しだけ がんばれ

あん♡

あ



はう ああああーっ  
だめえあああっ!

ビクン!

ああ!

くっ!

提督 提督 うううーっ...

ビクッ

ああ!!

ドブエ

ブエッ



あ

うきうき...

寒い精液  
いじり出して

あ



秋風?!



雪風?!

事後ニ!

うきうき...



Hey 提督う

嫁妻  
登場♡

夜這いに来たYO



ぴき

うきうき

ハ  
びき

ハ  
びき







正妻は別腹デス!

キラッ

流石です お姉さま♪



順番とか節操とか:  
ほぼ毎日夜這いをかけている  
お姉さまには:

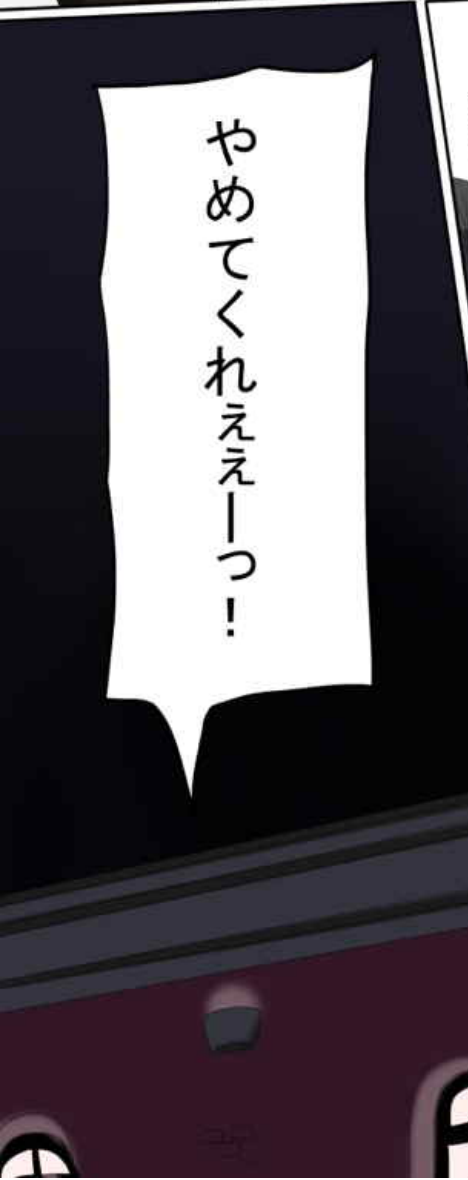
そういう貴方もなぜここにいるのですか  
榛名... (怒ろしい子)



どうして秋津風に手を出したDESU?  
説明してください!

これ以上増えたら夜伽の順番回ってくる  
頻度が減るではありませんか!  
ああ あれですか? 釣った魚には ってあれですか?  
提督の節操なしいいっつ!

ガッガッ



やめてくれええーっ!



了解です  
おねえさま♪



ちよつとまで  
こん...

問答無用!

榛名  
挟撃するデス

いや流石に今日はもう...って榛名放せ!  
金剛啞えるなっ!  
ま待てと言うに!  
お前ら 少しは俺の話をきけええ